

教育情報など  
 随時発信中です！  
 県教委のツイッター、  
 フェイスブックの登録を  
 お願いします。



No. 710

令和元年(2019年)6月10日発行

# 県教委だより

豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育

## 学校地域WIN-WINプロジェクト

～学校と地域・企業の連携による取組を推進します～

(生涯学習推進課)

### (1) 趣旨

地域の人的・物的資源（企業、NPO、市町村、地域人材など）を活用した実社会からの学びを充実し、学校の力を地域で生かす取組を推進します。

### (2) 取組

#### ア 事業を牽引する実践研究校を指定

・令和元年度は実践研究校4校を指定しました。（浦和東高校・志木高校・皆野高校・埴保己一学園）

#### イ 学校と地域（企業・NPOなど）のマッチング・コーディネート

・学校教育に活用できる地域の力を発掘するとともに、生涯学習推進課職員が学校と地域のマッチング・コーディネートを行います。

#### <昨年度の取組例>

さいたま桜高等学園と（株）ローソンがコラボした新商品のパンを開発・発売  
 ・生涯学習推進課では、学校から年間を通じて、地域や企業との連携に関するご相談に応じます。



#### ウ 「学校地域WIN-WINプロジェクト」フォーラムの開催

・実践研究における成果を普及するとともに、学校職員と企業等との交流の機会を設けます。  
 ・令和2年1月15日（水）に県民健康センターで開催予定です。

【問合せ】生涯学習推進課 地域連携担当（電話：048-830-6979）

## 上手に使おう 県立図書館！！

図書館では、本の貸出以外にも、学校の取組を支援する各種サービスを提供しています。例えば、「レファレンス・サービス」では、司書が図書館資料・データベース・インターネットなどの情報源を使って、調べ学習や授業研究、進路指導などに必要な資料や情報をご紹介します。授業や学校行事などで必要な資料をお近くの図書館へ取り寄せることもできます。ネットだけでは得られない信頼性の高い情報収集を、情報探しのプロである司書がお手伝いします。「？」のときは、ぜひ図書館にお問い合わせください。

学校	図書館
◆「調べ学習」で使える資料を紹介してほしい ◆事実関係や出典、論拠を調べてほしい	◆レファレンス・サービス （電話・FAX・ウェブサイト） ＊学校図書館を通して、ご相談いただくこともできます！
◆図書館の上手な使い方を学びたい ◆学校図書館を使った調べ方を学びたい	◆県政出前講座 （費用無料）
◆小学校低学年向けの本のリストはないか ◆障害等で読書が苦手な子供向けの資料がほしい	◆図書館ウェブサイト「リンク集（ブックリスト）」等 ◆デジジー（音声・マルチメディア）資料、布絵本の貸出

お問い合わせ先 ・県立熊谷図書館 048-523-6291 ・県立久喜図書館 0480-21-2659

県立図書館HP・レファレンス申込 [埼玉県立図書館](#) [検索](#)

# 第3期埼玉県教育振興基本計画を策定

令和元年度から5年間を計画期間とする「第3期埼玉県教育振興基本計画」を策定しました。

第3期計画では、教育を取り巻く社会の動向や第2期埼玉県教育振興基本計画の成果と課題などを踏まえ、今後5年間に取り組む本県教育の目標と施策の体系を示しています。

## ■ 1 基本理念

豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育

第3期計画では、「豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育」を基本理念として、県民の誰もが参画し得る生涯を通じた多様な学び（「豊かな学び」）で、人生や社会の未来を切り拓く力を育む（「未来を拓く」）ことを目指します。

## ■ 2 目標

基本理念を踏まえ、10の目標のもとに30の施策と155の主な取組を設定しています。

10の目標	
I 確かな学力の育成	VI 質の高い学校教育のための環境の充実
II 豊かな心の育成	VII 家庭・地域の教育力の向上
III 健やかな体の育成	VIII 生涯にわたる学びの推進
IV 自立する力の育成	IX 文化芸術の振興
V 多様なニーズに対応した教育の推進	X スポーツの推進

## ■ 3 第3期計画における施策の例

### 目標I 確かな学力の育成

#### 施策1 一人一人の学力を伸ばす教育の推進

##### ■学習データを活用した個に応じた学びの研究

学力テスト等のデータ分析を基に、個に応じた指導の実践研究を推進

### 目標V 多様なニーズに対応した教育の推進

#### 施策13 障害のある子供への支援・指導の充実

##### ■共生社会を目指した「多様な学びの場」の充実

新たな特別支援学校の計画的な設置など、学習環境の整備・充実に推進

### 目標VI 質の高い学校教育のための環境の充実

#### 施策18 学校の組織運営の改善

##### ■学校における働き方改革の推進

教職員の長時間勤務の縮減を図り子供と向き合う時間を確保し、教育の質を向上させるため、学校における働き方改革を推進

### 目標VII 家庭・地域の教育力の向上

#### 施策24 地域と連携・協働した教育の推進

##### ■地域の人的・物的資源を活用した学びの充実

企業やNPO、地域コミュニティなど、学校以外の人的・物的資源を活用した実社会からの学びを充実するとともに、学校の力を地域で生かす取組を推進

## ■ 4 計画書について

第3期埼玉県教育振興基本計画

検索 

県ホームページにテキスト版を掲載しています。なお、令和元年7月下旬を目途に、写真やイラスト等を入れた冊子やリーフレットを作成し、頒布する予定です。

## ■ 5 教職員のみなさんへ

この計画では、計画の性格として、「教育に関わる全ての人々が、教育の意義や方向性を共有しながら、これからの埼玉教育の未来を共に描き、創っていくための共通の指針としていきます。」と位置付けています。教育行政関係者一人一人が計画の理念を十分に理解し、計画の推進に取り組んでいただくようお願いします。

【問合せ】 教育政策課 政策担当（電話：048-830-6990）

# 平成31年度 埼玉県教育行政重点施策

埼玉県教育委員会では、「第3期埼玉県教育振興基本計画」で掲げた今後5年間で取り組むべき5項目の課題に対応するため、各年度における「重点的な取組」を定めた、「平成31年度埼玉県教育行政重点施策」を策定しました。

関係部局や市町村、家庭、地域などと連携しながら、それぞれの教育力を結集し、本県教育の振興・充実に努めます。

## ◆ 社会の激しい変化に対応するための資質・能力の育成

- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善等の取組を活性化し、「学びの改革」を推進します。
- ・語学指導等を行う外国青年の招致や小学校における質の高い英語教育を行うことができる専科指導教員を確保し、外国語教育の円滑な実施を図ります。



小学校理科の授業におけるプログラミング教育

### 関連する主な事業

- AIを活用した学びの実践研究事業（新規）
- スーパーグローバルハイスクール事業
- プログラミング教育推進事業
- 科学技術立県を支える次世代人材育成プロジェクト

## ◆ 子供たちの社会的自立

- ・望ましい進路指導・キャリア教育の充実を図るため、中学校と高等学校との連携を密にし、円滑な接続を目指します。
- ・特別支援学校高等部の企業就労を希望する全ての生徒の進路実現のため、就労支援を充実させます。
- ・主体的に社会の形成に参画する力を育成するため、主権者教育、消費者教育を推進します。



理化学研究所と連携した水素の研究

### 関連する主な事業

- 外部人材を活用したキャリア教育推進事業
- 次代を担う産業人材イノベーション事業
- 自立と社会参加を目指す特別支援学校就労支援総合推進事業

## ◆ 多様なニーズに対応した教育機会の提供

- ・課題を抱える児童生徒に対する心理や福祉の専門家による支援体制を整備します。
- ・特別支援学校に在籍する児童生徒の増加に対応するための学習環境等の整備充実を図ります。



県南部地域特別支援学校（仮称）完成予想図

### 関連する主な事業

- 自立と社会参加を目指す特別支援学校整備事業
- SNS等を活用した相談体制整備事業（新規）
- 障害者雇用推進事業

## ◆ 学校・家庭・地域との連携・協働による教育力の向上

- ・家庭の教育力の向上を図るため、中学生・高校生を対象とした「親になるための学習」及び親を対象とした「親が親として育ち、力をつけるための学習」を推進します。
- ・地域の人的・物的資源を活用した学びを充実させ、学校の力を地域で生かす取組を行います。

### 関連する主な事業

- 家庭教育支援推進事業
- 学校地域WIN-WINプロジェクト
- 学校と地域の未来を創ろう！プロジェクト（新規）

## ◆ 人生100年時代を見据えた生涯学習・スポーツの推進


- ・大学やNPO、青年会議所、市町村などが連携して実施する子ども大学の継続・発展を支援し、その成果を各市町村に広め、生涯学習を担う人材の育成につなげます。
- ・博物館施設等と学校が連携し、児童生徒が学習成果を実社会へ発信できるよう学習プログラムを開発します。

### 関連する主な事業

- 生涯学習を担う未来人材育成プロジェクト
- 博物館・美術館等を活用した子供パワーアップ事業
- 文化遺産調査活用事業

「埼玉県教育行政重点施策」の詳しい内容は埼玉県ホームページをご覧ください。

埼玉県教育行政重点施策

検索 



## 教員免許更新制について

# 御注意ください!

公立学校教員は、免許更新の手続を行わないまま、**免許状の有効期限が経過すると、失職してしまいます。**

### <有効期限の確認方法>

- 「**所有免許状確認票**」をお持ちの方（※昨年度の所有免許状調査対象者）

確認票に有効期限、申請等期間が記載されています。

※調査後に延期等の申請を行っていると、延期後の期限が反映されていない場合があります。

- 「**所有免許状確認票**」をお持ちでない方

⇒ 過去に更新、延期を行ったことがある方

- ・ 交付された修了・延期証明書に記載の次の「有効期間の満了の日」を確認

⇒ 一度も更新、延期を行っていない方

- ・ 「**新免許状所持者**」の方は、免許状に記載されている「有効期間の満了の日」（複数の免許状を所持している場合、最も遅い日付が適用されます。）を確認

- ・ 「**旧免許状所持者**」の方は、文部科学省のホームページで「**修了確認期限**」を確認

**修了確認期限をチェック** で検索できます。

**有効期限を確認したら、有効期限の2か月前までに県教育委員会へ申請を!**

- 有効期限が令和2年3月31日の方 → **令和2年1月末まで**
- 延期申請等をしたことにより有効期限が年度末でない方 → **期限の2か月前まで**

**【問合せ】** 教職員採用課 総務・免許担当（電話：048-830-6674）

教職員採用課のホームページ

**埼玉県 教員免許更新**

**検索** 

## 令和元年度教科書展示会の開催について

埼玉県教育委員会では、教科書の発行に関する臨時措置法第5条に基づき、令和元年度における教科書展示会を開催します。この展示会は、教職員の教科書研究のほか、県民の方々に教科書に対する理解を深めていただくことを目的として行うものです。

### 1 期間 6月14日（金）から

※開催日時は会場によって異なります。また、会場が変更になることもあります。詳しくは、6月上旬以降に義務教育指導課ホームページで御確認ください。

### 2 会場

#### 【小・中・高・特別支援学校用教科書の展示】

- ① 県立総合教育センター
- ② さいたま市立中央図書館
- ③ 川越市立教育センター

#### 【小・中・高等学校用教科書の展示】

- ④ さいたま市立教育研究所
- ⑤ さいたま市立大宮小学校
- ⑥ 飯能市立飯能第一小学校
- ⑦ 秩父市歴史文化伝承館
- ⑧ 熊谷市立熊谷西小学校
- ⑨ 春日部市立春日部中学校

#### 【小・中学校用教科書の展示】

- ⑩ 川口市立教育研究所
- ⑪ 草加市立中央図書館
- ⑫ 戸田市立教育センター
- ⑬ 和光市中央公民館
- ⑭ 新座市立中央公民館
- ⑮ 桶川市立桶川中学校
- ⑯ 上尾市文化センター
- ⑰ 三芳町役場
- ⑱ 坂戸市立教育センター
- ⑲ 所沢市立教育センター

- ⑳ 東松山市立松山第一小学校
- ㉑ 本庄市立図書館
- ㉒ 深谷市立教育研究所
- ㉓ 羽生市立羽生北小学校
- ㉔ 菖蒲総合支所
- ㉕ 白岡市生涯学習センター
- ㉖ 越谷市教育センター
- ㉗ 三郷市立瑞沼市民センター

### 3 問合せ

義務教育指導課教科書担当（電話：048-830-6746）

義務教育指導課ホームページ

**教科書展示会 埼玉 令和元年度**

**検索** 



# 楽しい授業、楽しい学級、楽しい学校へ

## ～「人権感覚育成プログラム(学校教育編)第2集」を発行～

(人権教育課)

授業の中で児童生徒が自分で考え、感じ、行動することを通して、人権感覚を育成していく学習プログラム集を、10年ぶりに第2集として刊行しました。

### 【本プログラムの特長】

- 1 現代社会における喫緊の人権課題にも対応  
インターネットによる人権侵害や性的マイノリティなど、多様化する人権課題にも対応したプログラムを収録しています。
- 2 「主体的・対話的で深い学び」の実現につながる構成  
参加体験型学習で構成され、新学習指導要領で示された「主体的・対話的で深い学び」の実現につながります。
- 3 ワークシートや発問例も掲載  
各プログラムには、教師の発問例と児童生徒の反応例のほか、ワークシートや振り返りシートも掲載しています。



「人権感覚育成プログラム  
(学校教育編) 第2集」

時間	学習活動 発問 (T) 生徒の反応例 (S)	教師の働きかけ (・) 人権教育上の配慮 (◎)
38分	<p>2 セクシュアリティの多様性についての話し合い</p> <p>T 学習資料の資料②を参考にして、グループでワークシート2を完成させましょう。</p> <p>T グループでセクシュアリティの組み合わせは何通り考えられるか、話し合ってみましょう。</p> <p>S 資料②の図には12通りある。</p> <p>S 人によって様々であり、人の数だけ組み合わせはある。</p>	<p>・資料②を参考にしてワークシート2に記入させることで、セクシュアリティの多様性に気付くことができるようにする。</p> <p>・「認識できない人」「揺れている人」「変わる人」もいるように、セクシュアリティは「男」「女」の2区分だけではなくグラデーションのように個人で異なることを説明する。(☆)</p> <p>☆以下のような図を示しながら説明してもよい。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="text-align: center;"> </div>

性の多様性について考えるプログラム

豊かな人権感覚を育むことは、学習指導、学級経営、生徒指導など、教育活動全般に幅広く波及し、楽しい授業や楽しい学級づくりへとつながっていきます。

プログラムの活用方法等については、令和元年度の人権教育担当者を対象とした研修会(8月)で説明します。

埼玉県 人権感覚育成プログラム

検索

【問合せ】人権教育課 人権教育担当

(電話:048-830-6892)

## 「教職員等消費生活セミナー」

参加者募集

成年年齢引下げに備え、より良い消費生活を送るためには高校生のうちから正しい知識を持ち理解することが必要です。また、学校では学習指導要領に基づき、適切に消費者教育を行うことが求められています。

本セミナーは、最新情報の提供を中心に授業展開例の紹介や演習を企画しています。積極的に参加いただき、授業づくりのヒントを見つけてください。

開催日・時間	テーマ (内容)
8月6日 (火) 10:00～12:00	① “成年年齢引下げ” に備えて学ぶ注意点・対策 ～18歳成人がもたらす変化を学ぶ～
13:00～15:00	② 「社会への扉」を使った消費者教育の授業 ～家庭科・社会科等で実践できるアクティブラーニング型授業の実践方法～
15:15～16:45	③ 若者が巻き込まれている消費者トラブルの最新情報

●申込方法 令和元年5月27日(月)からFAX又は電子メールで受け付けます。

●定員 各30名

●会場 大宮ソニックシティ 604会議室

●申込先 埼玉県消費生活支援センター 情報・学習支援担当

TEL:048-261-0995 FAX:048-261-0962

E-mail:m4308776@pref.saitama.lg.jp

●その他 全講座無料です。



セミナーの様子

## 県議会2月定例会（代表質問・一般質問）における教育委員会関係答弁（会期2月20日～3月15日）

日付	質問者名（会派）・質問項目（答弁者）
2月25日 (月) 代表質問	浅野目義英議員（立憲・国民・無所属） ○「改正出入国管理法」をめぐる埼玉県の対応 ・県立高等学校入学者選抜における「外国人特別選抜」について ・就学不明の外国籍の子供について
	西山淳次議員（公明） ○学校における働き方改革について ○教育委員会の障害者雇用「水増し」問題と今後の対応について
2月26日 (火) 一般質問	藤井健志議員（自民） ○みどりの学校ファームの今後の取組について
	高木真理議員（立憲・国民・無所属） ○学校現場における働き方改革
	福永信之議員（公明） ○食品ロスの削減について

日付	質問者名（会派）・質問項目（答弁者）
2月27日 (水) 一般質問	岡田静佳議員（自民） ○いじめ対策について
	大嶋和浩議員（県民） ○新学習指導要領へ対応した教育環境の整備について
	岩崎宏議員（自民） ○自然遺産の保全と社会教育施設の調査・研究に係る教育局の姿勢について ○ジビエ料理の普及啓発について

\*答弁者が空欄の場合は、教育長が答弁者です。

県議会答弁は  
こちらから

[埼玉県議会定例会概要](#)

[検索](#)



## 県展 第69回埼玉県美術展覧会

埼玉県美術展覧会（通称：県展）は、今年で**第69回**を迎えました。

日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門があり、約3,900点の出品作品の中から審査で選ばれた約2,000点の力作が展示されています。作品に込められた思いなどを想像しながら観て回ると、それぞれの作品の個性や世界観が感じられ、とても充実した時間を過ごせると思います。今年も高校生の作品が多数入選しました。見事な作品の数々を、ぜひご覧ください。

会場：埼玉県立近代美術館

さいたま市浦和区常盤9-30-1 北浦和公園内

JR京浜東北線 北浦和駅西口より徒歩3分

開催期間：令和元年5月28日（火）～6月19日（水）**入場無料**

午前10時～午後5時半（月曜日は休館です）



### 県立学校学習・文化施設地域開放事業

～県立学校の音楽ホールなどを利用してみませんか～

県立学校では、県民の主体的な学習活動を支援するため、土日を中心に学習・文化施設（音楽ホール、図書館、多目的室など）を開放しています。

クラシック仕様の本格的な音楽ホールや木の香りに包まれた図書館など、学習活動に最適な環境を整えて皆様のご利用をお待ちしています。

#### ●開放校

春日部高校、川越高校、熊谷高校、進修館高校、  
秩父高校、寄居城北高校、蓮田松韻高校、本庄高校、  
川島ひばりが丘特別支援学校、上尾かしの木特別支援学校

※詳しくはホームページをご覧ください。

[埼玉県 県立学校学習・文化施設地域開放事業](#)

[検索](#)



【春日部高校 音楽ホール】

【問合せ】生涯学習推進課 生涯学習・社会教育担当（電話：048-830-6920）

☆県教委だより（No.711号）は、令和元年（2019年）7月19日に発行を予定しています。

発行●埼玉県教育委員会 編集責任者●教育総務部総務課長 岡部 年男 TEL●048（830）6714

☆「県教委だより」バックナンバーはこちら

